

学校運営協議会（第2回）議事録

| | |
|-----|------------|
| 校名 | 府立泉北高等支援学校 |
| 校長名 | 池田 かおり |

| | |
|---------|--|
| 開催日時 | 令和6年10月31日（木）13:30～15:00 |
| 開催場所 | 大阪府立泉北高等支援学校 応接室 |
| 出席者（委員） | 中島 康明（会長） 前田 光一（副会長） 魚住 敦子（委員） 徳 和則（委員） 勝部 理恵子（委員） |
| 出席者（学校） | 池田 かおり（校長）岡崎 美保子（教頭）宮園 菜穂美（事務長） 米田 拓朗（首席） 前田 映三子（首席）百田 千代（部主事）上野 浩嗣（教務主任） 緒方 美香（研究支援部長）松本 竜也（進路指導部副主事） |
| 傍聴者 | なし |
| 協議資料 | 委員会名簿 次第 令和6年度学校経営計画進捗状況 学校教育自己診断アンケート 校内見学計画 泉北レモン資料 |
| 備考 | |

議題等（次第順）

- (1) 学校長挨拶
- (2) 授業の見学について
- (3) 会長挨拶
- (4) 学校経営計画重点（進捗）について
- (5) 学校教育自己診断アンケート項目について
- (6) 質疑応答・意見交換
- (7) 会長まとめ
- (8) 今後の予定

協議内容・承認事項（説明・意見の概要）

- (1) 学校長挨拶
- (2) 授業の見学について
意見箱の新設置、HR 教室等の環境整備状況、1年社会・2年保健体育・3年職業実習の授業を見学。
- (3) 会長挨拶
- (4) 学校経営計画進捗状況について
資料「令和6年度学校経営計画及び学校評価(進捗)」を基に、学校長より説明。
- (5) 学校教育自己診断について
今年度の質問項目について教頭より説明。
承認された。
- (6) 質疑応答・意見交換
・学校教育自己診断の項目のうち、例えば3年間連続して9割方達成しているものについては除いても

よいのではないかと、次年度検討いただきたい。

・泉北レモンの取組みは大変興味深い。植樹はから収穫までの見通しは。

→実になるまでは3年ぐらいかかるが、その間は近隣で泉北レモンの植樹等の取組みに参画しておられる果樹園にて、もぎりのお手伝いをする等、関連した体験活動を計画的に実施していく。

・自治体での催しに本校の作品を出展した際は、反響があった。最近行われた催しでも軽音楽部の有志による演奏は大変元気をもたらえた。自治会として今後も一緒に取り組んでいきたいと思う。

・鳴門教育大学附属特別支援学校の STEAMIC 教育とはどのような考え方でやっているものか。

→STEAMIC とは、科学・技術・工学・芸術・数学・共生社会形成の視点。各教科にこれらの視点を取り入れた授業づくりを展開することで、教科横断的に学びがつながり、生徒たちの理解が深まるという実践報告や研究協議であった。この視点は本校でも活かしていきたい。

(7) 会長まとめ

泉北レモンに関する取組みについては、プロジェクト名をつけ、教科横断的に進めながら意識づけるとともに生徒一人ひとりに役割を与えることができればきっと素晴らしいプロジェクトになると思う。また、これからも自治会と連携した清掃活動や挨拶運動や販売活動などできることの輪が広がればよいと感じる。

(8) 今後の学校運営協議会予定について

次回の予定について。